



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL http://www.djk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山片 康司
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 TEL (03)5214-8560
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	27,770	42.5	667	113.8	788	106.6	374	70.8
23年3月期第1四半期	19,490	21.0	312	—	381	—	219	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 459百万円(-%) 23年3月期第1四半期 △126百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.18	7.16
23年3月期第1四半期	4.21	4.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	68,174	23,813	34.2
23年3月期	73,322	23,777	31.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 23,284百万円 23年3月期 23,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,000	17.5	2,150	24.6	2,200	20.6	1,250	25.0	23.94
通期	122,000	12.9	4,550	7.2	4,600	5.4	2,600	6.2	49.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	57,432,000株	23年3月期	57,432,000株
24年3月期1Q	5,219,692株	23年3月期	5,218,210株
24年3月期1Q	52,213,420株	23年3月期1Q	52,147,318株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(7) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)におけるわが国経済は、アジアを中心とした新興国の成長や東日本大震災で途絶したサプライチェーンの復旧による生産の持ち直しなどにより、一部で緩やかな景気回復の兆しが見受けられたものの、夏場に向けての電力不足懸念や原材料価格の高騰、欧州の財政不安に端を發した円高の長期化懸念など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、アジア地域を中心としたIT・デジタル関連機器および車載関連機器の製造装置等、リチウムイオン電池製造関連装置の売上が好調に推移したほか、大手エンジニアリング会社向けの肥料プラント設備の売上もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間と比べて8,280百万円増の27,770百万円(前年同期比42.5%増)となりました。また、営業利益は355百万円増の667百万円(前年同期比113.8%増)、経常利益は407百万円増の788百万円(前年同期比106.6%増)、四半期純利益は155百万円増の374百万円(前年同期比70.8%増)となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

大手エンジニアリング会社向けの肥料プラント設備等の大口売上計上があり、売上高は4,064百万円増の8,242百万円(前年同期比97.3%増)となったものの、営業利益は112百万円減の145百万円(前年同期比43.6%減)となりました。

エレクトロニクス事業

アジア地域を中心にITおよびデジタル関連機器製造会社向けの電子部品実装機等の販売が好調であったものの、各種検査機等の需要が低調でありました。その結果、売上高は662百万円減の6,647百万円(前年同期比9.1%減)、営業利益は72百万円減の210百万円(前年同期比25.6%減)となりました。

産業機械事業

自動車販売の回復により海外を中心に自動車関連業界向けの設備の需要が好調であり、またリチウムイオン電池製造関連装置の販売も好調でありました。その結果、売上高は1,796百万円増の6,541百万円(前年同期比37.9%増)、営業利益は220百万円増の366百万円(前年同期比150.8%増)となりました。

海外法人

米国での電子業界向け設備および車載関連機器の需要の回復に加え、中国・アジア諸国における半導体実装装置関連の販売が好調でありました。その結果、売上高は2,907百万円増の5,708百万円(前年同期比103.8%増)、営業利益は325百万円増の376百万円(前年同期比635.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、5,147百万円減少の68,174百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少に加えて、売上債権の回収に伴い受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債合計は、5,183百万円減少の44,361百万円となりました。これは主に、仕入債務や法人税等の支払いに伴い支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、35百万円増加の23,813百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益374百万円を計上したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、3,523百万円減少し、8,354百万円(前年同期比2,335百万円増)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益784百万円の計上や債権回収による売上債権の減少があったものの、仕入債務の減少や法人税等の支払いなどがあったため、2,390百万円の減少(前年同期比58百万円減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより155百万円の減少(前年同期比260百万円減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済や配当金の支払いなどにより998百万円の減少(前年同期比2,144百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの業績は、アジア地域でのIT・デジタル関連機器や車載関連機器等の需要が引き続き好調なほか、リチウムイオン電池製造関連装置等の新商材の拡販などにより、概ね予定どおりに推移しております。平成24年3月期通期の連結業績予想は、平成23年5月12日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,347	8,754
受取手形及び売掛金	38,023	34,725
商品及び製品	7,826	8,432
仕掛品	817	987
原材料及び貯蔵品	300	287
前渡金	4,156	5,340
繰延税金資産	480	265
その他	1,962	1,829
貸倒引当金	△69	△62
流動資産合計	65,846	60,560
固定資産		
有形固定資産	1,666	1,833
無形固定資産	98	98
投資その他の資産		
投資有価証券	4,762	4,817
その他	1,245	1,113
貸倒引当金	△296	△250
投資その他の資産合計	5,711	5,680
固定資産合計	7,476	7,613
資産合計	73,322	68,174
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,549	26,441
短期借入金	10,391	9,850
未払法人税等	1,456	131
前受金	6,862	6,041
引当金	653	315
その他	750	862
流動負債合計	48,665	43,642
固定負債		
長期借入金	152	114
繰延税金負債	3	2
引当金	666	363
その他	56	239
固定負債合計	879	719
負債合計	49,545	44,361

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,789	3,789
利益剰余金	17,013	16,970
自己株式	△2,210	△2,210
株主資本合計	23,697	23,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89	124
繰延ヘッジ損益	25	7
為替換算調整勘定	△531	△502
その他の包括利益累計額合計	△416	△369
新株予約権	94	109
少数株主持分	401	419
純資産合計	23,777	23,813
負債純資産合計	73,322	68,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	19,490	27,770
売上原価	16,591	24,250
売上総利益	2,899	3,520
販売費及び一般管理費	2,586	2,852
営業利益	312	667
営業外収益		
受取利息	13	9
受取配当金	52	60
仕入割引	30	52
持分法による投資利益	—	2
その他	24	32
営業外収益合計	121	158
営業外費用		
支払利息	11	15
支払手数料	17	15
持分法による投資損失	20	—
その他	2	6
営業外費用合計	51	37
経常利益	381	788
特別利益		
固定資産売却益	4	—
国庫補助金	6	—
特別利益合計	10	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4
固定資産圧縮損	5	—
その他	0	0
特別損失合計	5	4
税金等調整前四半期純利益	386	784
法人税、住民税及び事業税	49	105
法人税等調整額	102	266
法人税等合計	151	372
少数株主損益調整前四半期純利益	234	412
少数株主利益	14	37
四半期純利益	219	374

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	234	412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△305	35
繰延ヘッジ損益	△28	△18
為替換算調整勘定	△26	29
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△360	46
四半期包括利益	△126	459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△122	441
少数株主に係る四半期包括利益	△3	17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	386	784
減価償却費	84	78
株式報酬費用	14	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△52
引当金の増減額(△は減少)	△247	△641
受取利息及び受取配当金	△66	△70
支払利息	11	15
固定資産除売却損益(△は益)	△4	0
固定資産圧縮損	5	—
国庫補助金	△6	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	4
持分法による投資損益(△は益)	20	△2
売上債権の増減額(△は増加)	403	3,352
前渡金の増減額(△は増加)	△1,371	△1,220
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,610	△759
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△93	20
仕入債務の増減額(△は減少)	△929	△2,108
前受金の増減額(△は減少)	1,179	△772
その他の流動負債の増減額(△は減少)	162	192
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	187
貸貸資産の取得による支出	△60	—
その他	△35	△19
小計	△2,155	△998
利息及び配当金の受取額	65	72
利息の支払額	△14	△13
法人税等の支払額	△227	△1,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,332	△2,390
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	241	67
国庫補助金による収入	6	—
有形固定資産の取得による支出	△38	△210
有形固定資産の売却による収入	13	—
無形固定資産の取得による支出	△16	△8
投資有価証券の取得による支出	△61	—
貸付けによる支出	△43	△1
貸付金の回収による収入	8	2
その他	△3	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	105	△155

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,426	△540
長期借入金の返済による支出	△37	△37
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	17	—
配当金の支払額	△260	△417
その他	1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,145	△998
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	20
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,098	△3,523
現金及び現金同等物の期首残高	7,118	11,878
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,019	8,354

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	プラ ント・エネ ルギー 事業	エレク トロニクス 事業	産業機 械 事業	海外法 人	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,178	7,310	4,745	2,801	19,034	455	19,490	—	19,490
セグメント間の内部 売上高又は振替高	57	303	782	1,177	2,320	423	2,744	△2,744	—
計	4,235	7,614	5,527	3,978	21,355	879	22,234	△2,744	19,490
セグメント利益	257	283	146	51	738	24	762	△450	312

注1「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸や保守・点検、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△450百万円には、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△556百万円、たな卸資産の調整額95百万円およびその他の調整額2百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	プラ ント・エネ ルギー 事業	エレク トロニクス 事業	産業機 械 事業	海外法 人	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,242	6,647	6,541	5,708	27,140	630	27,770	—	27,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	278	307	1,400	1,031	3,018	661	3,680	△3,680	—
計	8,520	6,954	7,942	6,740	30,158	1,292	31,450	△3,680	27,770
セグメント利益	145	210	366	376	1,098	32	1,131	△463	667

注1「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸や保守・点検、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△463百万円には、セグメント間取引消去20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△536百万円、たな卸資産の調整額47百万円およびその他の調整額4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

自己株式の消却

当社は、平成23年8月1日開催の取締役会において会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しており、その内容は次のとおりであります。

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| 1. 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 消却する株式の数 | 2,000,000株(消却前発行済株式総数に対する割合 3.48%) |
| 3. 消却予定日 | 平成23年8月25日 |
| 4. 消却後の発行済株式総数 | 55,432,000株 |